

# 市報 やまぐち

2012

3/1

March  
No.154

WEB サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>  
e-mail [koho@city.yamaguchi.lg.jp](mailto:koho@city.yamaguchi.lg.jp)

市民が地域を面白くする  
フットロゲイニングから見るまちづくり



寒い冬をぶっとばせ!  
「市民ロードレース大会」

# 市民が地域を面白くする

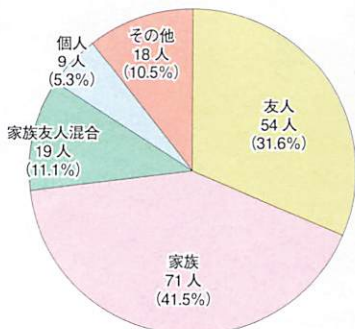
～ フォトロゲイニングから見るまちづくり ～

昨年11月、交流促進と地域活性化を目的に、阿知須地域で開催された「フォトロゲイニング山口 in あじす」。当日は多くの参加者で賑わいを見せ、3月18日には秋穂地域でも開催されます（市報2月15日号参照）。今回は、阿知須大会の様子を通じて、ロゲイニングとまちづくりについて考えます。

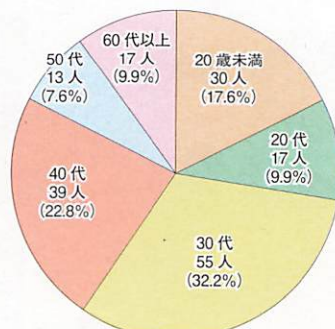
■ 問い合わせ 市広報広聴課 (☎083-934-2753)



「フォトロゲイニング山口 in あじす」の会場の様子。ロゲイニングは、エリア内の指定されたチェックポイントを制限時間内にどれだけ多く回ることができるかを競うオリエンテーリングのようなスポーツ。フォトロゲイニングは、エリア内のチェックポイントを探し当てた証として写真を撮影する。のんびり歩くもよし、高得点を狙ってのランニングもよし。お好みのスタイルで参加できる。



家族連れや友人など、参加の形態もさまざまです。



幅広い世代の方が参加しています。

「フォトロゲイニング山口 in あじす」の参加者に聞きました  
 11月の阿知須大会では、267人（男性132人、女性135人）が参加され、地域をあげて賑やかな光景が見られました。ここでは、参加者アンケートの結果（一部）をご紹介します。  
 （回答者数は177人）

## 「スポーツ」と「観光」で 地域の魅力を発信

本市では、今年、地域の魅力を発信することを目的に、県内初の取り組みとして阿知須地域と秋穂地域でフォートロゲイニングを開催しています。

本市は地域も広く、それぞれの地域にそれぞれ個性ある魅力があふれています。この特長を生かし、市外からの観光客を増やすだけでなく、市民が市内をめぐり、各地域のよさを実感してもらい、そのことで地域経済にプラスの効果が生まれることも期待しています。



市内で初の開催地となった阿知須地域は、廻船業で栄えた古い町並みと、現代の生活空間、そして未来に向かって整備が進むさらさら浜地区など魅力的なスポットが混在しています。



運営のノウハウや競技の専門性が損なわれないよう、JTBや競技の専門家の協力のもとに開催。写真は日本ロゲイニング協会の伊藤奈緒さん。

今回は、公共交通での移動も可能として、おとなりの佐山地域にもポイントを設置するなど独自ルールを設定し、参加者が周辺一帯の魅力を満喫できるよう工夫を凝らしました。

## 「文化」「食」「暮らし」 あたたかいおもてなし

ロゲイニングでは、エリア内のチェックポイントをどこに設定するかによって、まちの見え方も大きく変わります。阿知須大会では、運営チームが協議を重ね、地元の方にも日ごろは意識されていない名所をチェックポイントに加え、探検気分も楽しんでもらいました。



チェックポイントのひとつ、引野地藏菩薩は隠れた名所

さらに、開催地の魅力発信に不可欠な「おもてなし」では、加点点目「ひなもんづくり体験」や「くりまさるソフトクリームの実食」を取り入れたり、地産地消メニューのお弁当を振る舞ったりと、地域の皆さんの心づくしに、参加者の皆さんも大満足の様子でした。



参加者にふるまわれた「二島ライス」



いぐらの館の「ひなもん」づくり体験コーナーでは、市民ボランティアが大活躍

## 市民が地域の魅力を引き出す

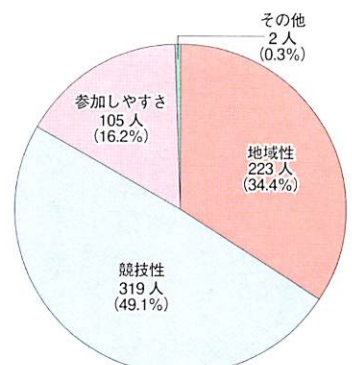
阿知須地域は平成13年(2001年)に開催された「山口さら博」の開催地で多くの観光客を受け入れた経験からも、「おもてなしの心」が根付いています。

豊かな地域資源と、その魅力を引き出し、演出する市民の力。この両輪がリズムカルにうまく連動することによって、地域は、観光客にも、地元住民にとっても、心地よい空間になるのだと感じました。



地元の老舗蔵元が、コース上でノンアルコールの甘酒を提供。付近はちょっとした交流スペースに。

## Q 面白かったところは？(複数回答)



初参加の方が多かったため競技の面白さが印象に残ったようです。

## 自由意見欄のコメントから

歩くことで地域のよさがわかった  
知らない場所を探すと面白かった

◇「おもてなし」については？

地域の方が協力して素晴らしい  
たくさん感動した  
特産品がおいしかった

◇地域活性化への効果については？

普段行かない場所を歩き発見があった  
地域の人のふれあいがあった  
地域を知り、愛着がわいた

今回は、ロゲイニング初参加の方が多く、また4分の3が市内からの参加者でしたが、県外からロゲイニング愛好家の参加も多数みられ、地域内交流だけでなく、県外からの集客も見込めるイベントであることがわかりました。



ロゲイニング愛好家も蔵元の前で「パシャリ！」

# ますます阿知須に関わっていきたくて

## ■きっかけは営業活動

仕事で阿知須地域交流センターに訪問したところ、ボランティアに誘われました。ロゲイニングのことはまったく知らなかったのですが興味もあり、上司にも相談して参加することになりました。

## ■ロゲイニングを制覇!?

当日、運営のサポートに関わったのですが、受付のお手伝いが終わった後、つい競技にも参加してしまっ、結果的にゴール後の仕事をさぼってしまい、ご迷惑をお掛けしてしまいました。

その分、普段行くことのない史跡を見つれたり、ポイントの先々で参加者の皆さんとお話したり、会場全体の様子がよくわかりました。(それにしても、本当にすみませんでした。)

## ■得意先での話題づくりに

得意先を回ると、よく阿知須の歴史などを教えていただくのですが、今回チエックポイントになっていた「水虎石(河童の石)」は、阿知須に河童が住んでいたといういわれを伝える石で、得意先の方もご存じなかったので少し自慢できました。

これまでボランティアや地域活動に興味はありませんでしたが、加したことで、阿知須について学び、多くの方と知り合つことができました。秋穂大会にも参加して、もっと地域のことを知りたいです。



はじめてのボランティア体験



渡邊 聡さん

防府市在住。阿知須地域の金融機関に勤務。入社2年目で、昨年4月から地元商店街の営業を担当。「地元の方には、いつもお世話になっています。」

## ■秋穂大会の参加者に

### アドバイスを

スタート時、いかに作戦を立てるかが勝負の分かれ道です。実際に動くと思いがけず時間が掛かってしまうこともあるので、柔軟性のあるルールを設定しておくと思います。

## 地域担当職員からは

### 地域に関心をもつ機会に

#### ■地域が一体となって

今回は、市が進める交流人口促進の施策とまちづくりを連動させるという試みでしたが、地域づくり協議会にも賛同いただき、関係団体をはじめ市民ボランティアの皆さんにも快くご協力いただきました。当日は、参加者と地域の皆さんとの交流がまちの各所で見られ温かい気持ちになりました。



阿知須地域交流センター  
神足 万里子

#### ■ロゲイニングが育む地域力

参加者が自然や風景を目や耳で感じながら、まちの小さな魅力を発見し、「食」や「文化」などを通じて地域を楽しむのが、ロゲイニングの魅力です。今後この取り組みが進むと思いますが、地域版から広域版へ広がりを見せると面白いですね。コース設定は、地域の方が携わり、地域の良さを再発見していただく。広域版へ広げていく作業やお互いのまち歩きで交流を深めることも、地域間の連携や愛着を強化することにつながるのではないのでしょうか。「人」と「地域資源」がつながりを持ち、輝きを増すことは、地域間の交流が活発化し、地域ごとはもちろん、山口市全体の地域力の向上につながると思います。

## 地域の市民と事業者、行政が目的を共有する、心地よい空間

取材を通して

今回ご紹介した事例は、地域が主体となつて交流事業を行うことを通じて、地域での波及効果を模索するものです。

ロゲイニング自体は正式なスポーツ

で、その専門性からも求心力のあるイベントです。その受け入れの舞台である地域では、

事業の目的を理解され、地域づくり協議会や婦人会、PTAなども協力



中学生も運営メンバーとして活躍

を惜しまず、さらに渡邊さんの事例のように地元企業も社員の地域活動を支援されていました。

このように、地域ぐるみの取り組みとなったことが、参加者の好意的な感想を導き出したのだと感じました。

現在、阿知須地域では地元のアウトドア専門店と連携し、「フォルディック・ウォーキング」の普及にも力を入れ、参加者の口コミで盛り上がりを見せているそうです。これらの出会いを通して、これからも地域が一体となったまちづくりが進むことが期待されます。

# 豊かな時間は地域にある

各地域で、それぞれの個性を生かしたまちづくりが進む山口市。ここでは、市協働のまちづくり推進委員会の会長でもあり、山口大学時間学研究所の所長として社会的時間の意義について研究される辻正二さんに「時間」をキーワードに「地域」の重要性についてお話を伺いました。

## 地域は出会いとつながりの場

人間は社会的動物といわれるように、私たちが「楽しい」とか「幸せだ」と感じることができているのは、人と出会い、共に活動しているときで、ロゲイニングは、そういう要素がうまく盛り込まれているところが面白いですね。

私たちの生活の基本単位は家族であり、人が生活するうえで必要な「つながり」は地域にあるものです。人間という「種」が繁栄できたのも、家族という生活基盤があり、その家族を取り巻く地域が支え合い、助け合ってきたという要素が大きいですね。

戦後、欧米の価値観が日本社会に浸透する過程で、特に「合理性」の面が重視されてしまい、現代は、経済性や合理性が重んじられる社会になってしまっています。逆にアメリカでは、家庭で困ったことがあると、となり近所にサポートをお願いすることが多いそうです。世界中どこでも、各家庭の衣食住の営みを安定的に維持するため



「ご近所」をつなぐ必要性から、昨年度、仁保地域開発協議会が住民の声をうけて17年ぶりに復活・作成した地区電話帳。個人情報保護にも配慮されている。今年度は佐山地域でも作成された。

に、「近所の力は不可欠なんですね。協働のまちづくり」といっことは、そういった原点を確認する意味合いがあると思います。

## 地域の活動に「意味づけ」を

命ある限り誰もが平等に「時間」を持っています。ですが、変化の激しい時代にあつて、私たちは経済効率の観点から「時計時間」に追われる毎日を通っています。一方で、情報通信網が発達し、コミュニケーションの手段も多様化・高速化したことから、活動の幅も広がり、さまざまな時間軸を持



山口大学時間学研究所長  
山口大学人文学部 教授  
市協働のまちづくり推進委員会  
会長 辻 正二さん

専門分野は社会学。平成3年に山口大学に赴任。平成18年度から山口大学時間学研究所所長。本市の協働のまちづくり条例の策定にも関わり、平成21年度から市協働のまちづくり推進委員会会長を務める。

つことができるようになりました。その中で、私たちが時間に追われるのではなく豊かな時間を過ごすためには、日々の活動に意味を持たせることが大切です。

たとえば、「正月」とは年神様をお迎えし、その年の豊穰を祈る意味合いがあつたわけですが、今、そういったことを意識している人は少なくなっています。各地域に受け継がれる伝統的な祭事も、それぞれに意味がある。日本では、年中行事をうまく使い、厳しい日常生活にメリハリを付け、地域が連帯感を維持しながら農業などの生産体



阿東・地福地区で小正月に行われる「トイトイ」は1年間の無病息災と五穀豊穰を祈る伝統行事で、地域住民が守り伝えている。

制を安定させる文化があります。

私たちは、そういった先人の知恵に学び、家族や地域で過ごす時間の意義を、あらためて再確認する必要があると思います。

## 地域を開く仕組みづくり

一生のうち地域に関わる年代を考えると、まずは小・中学生のころに始まり、就職・進学等といった地域から離れ、その後しばらく年代があいて退職後に地域に活動の場を移す、という方が多いかと思われまふ。でも活動体制としては、少しバランスが悪いですね。

これから地域に求められるのは女性やサラリーマン層、転入者が地域に出る仕組みなど、かもしれませぬ。

今回のロゲイニングも一例でしょうが、たとえば市民活動団体と連携し、目的を共有しながら多様性のある地域活動が展開できると、住民が地域に関心を持つ「きっかけ」にもなるのではないのでしょうか。

■職員手当の状況（平成23年4月1日現在）

| 区分  | 山口市   |                      |                      |                    | 国  |
|---|---|----------------------|----------------------|--------------------|--|
| 期末手当<br>勤勉手当                                | 23年度支給割合  | 6月期                  | 12月期                 | 計                  | 同 左  |
|   | 期末  | 1.225月分<br>(0.65月分)  | 1.375月分<br>(0.80月分)  | 2.60月分<br>(1.45月分) |  |
|   | 勤勉  | 0.675月分<br>(0.325月分) | 0.675月分<br>(0.325月分) | 1.35月分<br>(0.65月分) |  |
| 職制上の段階、職務の級等による加算措置有<br>( ) 内は、再任用職員に係る支給割合 |   |                      |                      |                    |  |
| 退職手当  | 支給率   | 自己都合                 | 勸奨・定年                |                    | 同 左  |
|   |   | 勤続20年                | 23.5月分               | 30.55月分            |  |
|   |   | 勤続25年                | 33.5月分               | 41.34月分            |  |
|   |   | 勤続35年                | 47.5月分               | 59.28月分            |  |
|   | 最高限度額   | 59.28月分              | 59.28月分              |                    |  |
| 【その他加算措置】定年前早期退職特例措置（2～20%加算）               |   |                      |                      |                    |  |
| 扶養手当<br>(月額)                                | 配偶者 ……13,000円<br>配偶者以外の扶養親族 ……6,500円<br>配偶者がいない場合における扶養親族のうち1人 ……11,000円<br>(満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子は、<br>1人につき5,000円を加算) |                      |                      |                    | 同 左  |
| 住居手当<br>(月額)                                | 借家…3,000円～27,000円<br>持家…3,000円（新築5年間4,500円）   |                      |                      |                    | 借家（家賃が12,000円以上の者）<br>…最高27,000円まで                                       |
| 通勤手当<br>(月額)                                | 交通機関支給限度 ……65,000円<br>交通用具…片道78km以上を上限に30区分し、<br>1,000円～47,500円を支給  |                      |                      |                    | 交通機関支給限度 ……55,000円<br>交通用具…片道2km～60km以上を<br>13区分し、2,000円から<br>24,500円を支給 |

| 区分                    | 山口市               |           |   |
|-----------------------|-------------------|-----------|---|
| 特殊勤務手当<br>(平成22年度決算)  | 職員全体に占める手当支給職員の割合 | 40.1%     | ※代表的な手当の名称…税務事務<br>従事手当、消防作業手当、福祉<br>事務手当 |
|                       | 支給対象職員1人当たり平均支給年額 | 133千円     |   |
|                       | 手当の種類（手当数）        | 17        |   |
| 時間外勤務手当<br>(平成22年度決算) | 支給総額              | 337,379千円 |   |
|                       | 職員1人当たり支給年額       | 212千円     |   |

■特別職の報酬等の状況（平成23年4月1日現在）

| 区分                                 | 給料月額等      |                  |
|------------------------------------|------------|------------------|
| 給料                                 | 市長         | 891,000円（10%減額後） |
|                                    | 副市長        | 729,000円（10%減額後） |
| ※市長、副市長の給料は、平成18年1月1日から10%の減額措置を実施 |            |                  |
| 報酬                                 | 議長         | 557,000円         |
|                                    | 副議長        | 480,000円         |
|                                    | 議員         | 449,000円         |
| 期末手当                               | 平成23年度支給割合 |                  |
|                                    | 市長         | 6月期 1.40月分       |
|                                    |            | 12月期 1.55月分      |
|                                    | 副市長        | 計 2.95月分         |
|                                    | 平成23年度支給割合 |                  |
|                                    | 議長         | 6月期 1.40月分       |
| 12月期 1.55月分                        |            |                  |
| 副議長                                | 計 2.95月分   |                  |

■部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

| 部門        | 区分     | 職員数     |         | 対前年<br>増減数 |     |
|-----------|--------|---------|---------|------------|-----|
|           |        | 平成22年   | 平成23年   |            |     |
| 普通会計部門    | 一般行政部門 | 議 会     | 9       | 9          | 0   |
|           |        | 総 務     | 412     | 400        | △12 |
|           |        | 税 務     | 98      | 96         | △2  |
|           |        | 民 生     | 238     | 238        | 0   |
|           |        | 衛 生     | 204     | 198        | △6  |
|           |        | 農林水産    | 93      | 91         | △2  |
|           | 小 計    | 商 工     | 20      | 19         | △1  |
|           |        | 土 木     | 139     | 139        | 0   |
|           |        | 小 計     | 1,213   | 1,190      | △23 |
|           |        | 教育部門    | 152     | 149        | △3  |
| 消防部門      | 226    | 241     | 15      |            |     |
| 小 計       | 1,591  | 1,580   | △11     |            |     |
| 公営企業等会計部門 | 水 道    | 59      | 57      | △2         |     |
|           | 下水道    | 59      | 57      | △2         |     |
|           | その他    | 66      | 62      | △4         |     |
|           | 小 計    | 184     | 176     | △8         |     |
| 合 計       |        | 1,775   | 1,756   | △19        |     |
|           |        | [1,775] | [1,756] | [△19]      |     |

※期末手当の算出式は以下により算出します。  
 [給料(報酬) × 加算率(市長・副市長50%、議員20%) × 支給割合]

※職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。また、[ ] 内は、条例定数の合計です。

# 職員の給与・定員管理等の状況報告

市職員の給与・定員管理について、お知らせします。

職員の給与は、給料と手当で構成され「市職員の給与に関する条例」に基づいて支給しています。

給与・定員管理については、今後も市民の皆さんの理解を得ながら、一層の適正化に努めます。

この記事の詳細な内容は、後日、市ウェブサイト(表紙参照)で公開します。

■問い合わせ 市職員課 (☎083-934-2727)

## ■人件費の状況(平成22年度普通会計決算)

| 区分         | 住民基本台帳人口<br>(平成23年3月31日) | 歳出額<br>(A)       | 実質収支          | 人件費<br>(B)       | 人件費率<br>(B/A) |
|------------|--------------------------|------------------|---------------|------------------|---------------|
| 平成<br>22年度 | 人<br>194,446             | 千円<br>72,235,483 | 千円<br>732,721 | 千円<br>14,266,393 | %<br>19.8     |

※人件費には特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

## ■職員給与費の状況(平成22年度普通会計決算)

| 区分         | 職員数<br>(A) | 給与費             |                 |                 |                 | 1人当たり<br>給与費<br>(B/A) |
|------------|------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------------|
|            |            | 給料              | 職員手当            | 期末・勤勉手当         | 給与費計(B)         |                       |
| 平成<br>22年度 | 人<br>1,590 | 千円<br>6,085,851 | 千円<br>1,223,071 | 千円<br>2,140,829 | 千円<br>9,449,751 | 千円<br>5,944           |

※職員手当には児童手当、子ども手当と退職手当は含みません。

職員数は平成22年4月1日現在の人数です。

給料の0.5～3%減額を行っています。

## ■職員の平均給料月額、平均給与月額

および平均年齢の状況(平成23年4月1日現在)

| 区分 | 一般行政職    |          |       |
|----|----------|----------|-------|
|    | 平均給料月額   | 平均給与月額   | 平均年齢  |
|    | 332,459円 | 397,539円 | 41.8歳 |

## ■職員の初任給の状況

(平成23年4月1日現在)

| 区分    | 山口市 | 国        |          |
|-------|-----|----------|----------|
| 一般行政職 | 大学卒 | 178,800円 | 172,200円 |
|       | 高校卒 | 144,500円 | 140,100円 |

## ■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成23年4月1日現在)

| 区分 |     | 経験年数<br>10年 | 経験年数<br>15年 | 経験年数<br>20年 |
|----|-----|-------------|-------------|-------------|
|    |     | 一般行政職       | 大学卒         | 280,529円    |
|    | 高校卒 | 223,900円    | 270,584円    | 314,919円    |

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合、採用後の年数を指します。

平均給料月額は、給料減額措置後の額です。

## ■一般行政職の級別職員数の状況(平成23年4月1日現在)

| 区分       | 8級             | 7級             | 6級             | 5級              | 4級               | 3級                        | 2級              | 1級             | 計                  |
|----------|----------------|----------------|----------------|-----------------|------------------|---------------------------|-----------------|----------------|--------------------|
| 標準的な職務内容 | 部長理事           | 部次長参事          | 課長副参事          | 主幹              | 主幹副主幹            | 副主幹<br>主査<br>主任主事<br>主任技師 | 一般職員            |                | —                  |
| 職員数      | 21人<br>(0人)    | 34人<br>(0人)    | 93人<br>(0人)    | 115人<br>(0人)    | 166人<br>(20人)    | 452人<br>(11人)             | 37人<br>(27人)    | 34人<br>(0人)    | 952人<br>(58人)      |
| 構成比      | 2.2%<br>(0.0%) | 3.6%<br>(0.0%) | 9.7%<br>(0.0%) | 12.1%<br>(0.0%) | 17.4%<br>(34.5%) | 47.5%<br>(19.0%)          | 3.9%<br>(46.5%) | 3.6%<br>(0.0%) | 100.0%<br>(100.0%) |

※「市職員の給与に関する条例」に基づく、給料表の級区分による職員数です。

標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

( )内は、再任用短時間勤務職員数です。

被災地復興支援  
長期派遣職員レポート  
「福島は、いま」

最終回 希望ある復興

本市から福島市に派遣した職員が福島市の様子をレポートしてきたこのコーナーも今回が最終回です。山口に戻って福島市のことを振り返りました。

問い合わせ 市広報広聴課  
(☎083-934-2753)



福島市の中心部の様子



ふくしま市政だより  
平成24年2月号

放射線量の測定結果などをまとめた特集「安全・安心な生活を取り戻すために」の他、放射能対策アドバイザー監修の連載「放射線を知ろう！」など、市民の関心の高い情報を掲載しています。

いました。

■避難者に市報で福島のことを届ける

また震災後は、市外に避難をされている約2200件弱の世帯に向けて「ふくしま市政だより」を郵送する取り組みがあり、こちらの業務にも携わりました。これは、地元の取り組みを紹介し、故郷の皆さんの元気な様子を掲載した市報をお届けすることで、避難されている方も福島市への思いをもち続けてほしいという気持ちで行っているものです。

■東北の方の人柄に触れて

回数は少ないですが取材にも行きました。私が出会った福島市の方々、ご自身が大変な状況にもかかわらず、皆さんとても明るく温かく接してくださいました。また、これまでの道のりと今後についてたずねると、熱く、時には目に涙を浮かべながら語ってくださいました。悲しく悔しい思いも我慢して、ひたむきに復興をめざしておられる様子に、郷土への愛着と誇りが感じられました。その姿に、支援のつもりでいた私の方が逆に元氣と勇氣をいただきました。

最後に

震災からまもなく1年。これから福島市では、花が咲き誇る季節を迎えます。福島市の皆さんが掲げる「希望ある復興」を叶え、安全・安心な生活を取り戻されるまで、エールを送り続けたいと思います。

福島市の直面する問題  
人口流出への不安

昨年8月末、初めて訪れた福島市は、大震災の被災地とは思えないほど平穏に見えました。実際、震災当初は他の地域と比べると大きな被災は少なかったようで、目に見える被害は着実に復旧が進んでいます。

しかし、直後に発生した福島第一原発の事故の影響で市内で計測される空間放射線量の問題から、福島市で暮らすことに不安を感じ、市外へ避難されている方が少なくありません。

福島市では今、こうした市民の皆さんの不安を解消し、再び希望に満ちた生活を送ることができるようさまざまなことに取り組まれています。

福島での業務は「広報広聴」

9月から12月までの滞在期間中、私は「広報広聴課」に配属され、市報「ふ

くしま市政だより」の発行、配布などの業務に携わってきました。

■正確な情報提供・取組状況の報告

紙面の作成に関して私がしたこと、原稿の校正などがほとんどでしたが、そこで目にする記事の内容は、とても勉強になりました。震災から半年後というところで、緊急情報というよりは、放射線に関する正確な情報提供と、市の対策などを伝えるものが多く、どれも市民の関心が高いものでした。

「福島市復興計画」には、市民の「危険な無警戒」と「行き過ぎた不安」の解消に努めることが重要とあり、その具体的な動きの一つが、市報を通じて、迅速な情報提供と、市の動向、取り組みをしっかりと伝えていくということだと感じました。これらに関して市民の方から厳しいご意見もいただくこともありましたが、それも次の情報発信に生かしていくことが重要だと思

「福島市に行くまで知らなかったのですが、盆地で自然に恵まれた県庁所在地ということで、山口市との共通点も多いんですよ。逆に、山口市のこともあまり知られてなく、これからはお互いの魅力を伝えあっていたいです。」



農業整備課 指導担当 主幹  
山本裕史 (42)

連載は本号で終了します。  
市では、来年度も引き続き、福島市への職員派遣を行います。



3/3 (土) ~ 4/8 (日)

# 愛、あつたまる 山口お宝展

普段見ることのできない貴重なお宝を、大殿・白石・湯田地域の「公共施設」「神社仏閣」「民間施設」など26カ所で公開します。

問い合わせ 山口お宝展実行委員会 (山口商工会議所内 ☎ 083-925-2300)

《主なお宝公開施設とお宝》

## ◆国宝瑠璃光寺五重塔内陣 特別公開

・お宝展期間中の土・日・祝日  
9時～16時

1階正面の格子戸、左右および後方の開き戸を開放し、犬走りの手前から普段見ることのできない塔の内部(内陣)を拝観できます。



桜と瑠璃光寺五重塔

## ◆洞春寺客殿特別公開

・3/26 (月) ~ 4/1 (日)  
9時～16時

客殿を特別公開します。  
もくしきさくしゃかによらいざそう  
「木喰作釈迦如来坐像」、伊藤博文、毛利元昭のへんかく扁額を見ることが出来ます。また、客殿からは、庭を拝することも出来ます。国の重要文化財である山門と観音堂も見どころです。



洞春寺坪庭

## ◆おおすすめ歴史美術館

「雪舟の後継者—雲谷派の画人たち」

・3/3 (土) ~ 4/8 (日) 9時～17時

■休館日 火曜(祝日の場合は翌日)

■料金 一般200円・大学生150円・高校生以下無料

## 《お宝展ガイドツアー》

山口市観光ボランティアガイドの話を聞きながら「大内文化を愛でるコース」を歩いてみませんか? お宝展期間中の日曜13時に、市菜香亭(天花一丁目2-7)に集合してください。(無料、申込不要、所要時間約2時間)

3/1 (木) ~ 8/31 (金)

# おいでませ! 山口イヤー観光交流キャンペーン

3月から、「おいでませ! 山口イヤー観光交流キャンペーン」がスタートします。市内でも、さまざまなイベントが行われますので、ぜひご参加ください。( ☎ <http://www.oidemase.or.jp/cp2011-2012/> )

## 古地図で歩く明治維新史跡探訪ウォーキング

案内役の山口市観光ボランティアガイドの会の皆さんと古地図を片手に、明治維新ゆかりの地を巡ります。

■期間 3月～8月の日曜(10時集合)

■集合場所 香山公園(香山町7-1 入口を入ってすぐ左側にある東屋)

■料金 100円(市菜香亭入館料)

■所要時間 約2時間

■予約 不要

■問い合わせ 市観光課(☎ 083-934-2810)



「幕末山口市街図」  
山口県文書館 蔵

## ディスカバー! 長州博歴史浪漫街道「萩往還」を語り部と歩こう

3月17日(土)から、4コースを設定した「萩往還語り部ガイドウォークツアー」がスタートします。萩往還の案内人「語り部」のガイドを、下記の期間中は、お一人500円で利用できます。この機会に、萩往還を歩いてみませんか?

■期間 3月17日(土)～9月30日(日)の実施日

■申し込み・問い合わせ やまぐち萩往還語り部の会(☎ 083-920-3323)

【3月17日(土)はオープニングイベント開催!】

■時間 10時から(受付は9時から)

■場所 市菜香亭(天花一丁目2-7)

■募集人数 100人

■料金 1,000円(ウォークツアー代、昼食代込み)

※高校生以下は無料

■申し込み・問い合わせ 日本旅行山口支店萩往還デスク(☎ 083-972-2219)

## ぶらり やまぐち再発見! 明治維新クイズラリー

市内にある明治維新関連史跡を巡るクイズラリーを開催します。クイズに答えて応募していただくと、抽選で素敵な賞品が当たります。

■期間 3月17日(土)～8月31日(金)

■賞品 湯田温泉宿泊券や市内特産品(阿東和牛)など

■応募方法 応募用紙に、クイズの答えと必要事項を記入の上、所定の応募箱に投函、または郵送で、市観光課(山口総合支所)

■応募用紙配布場所 市観光課、市内各観光案内所 など

■応募締切 9月14日(金・消印有効)

■問い合わせ 市観光課(☎ 083-934-2810)

お子さま

にはこちら

県立山口博物館開館100周年記念  
春休みの特別企画「大科学展」

3/27(火)～4/8(日)の会期中は入館料が無料!

■内容

- ・ロボット大辞典…アンドロイド(人型ロボット)やオートマタ(からくり)に触れて仕組みが理解できます。
- ・ミュージアムラボ…なぞなぞや実験・観察により、楽しく身の回りの科学を体験できます。

■場所・問い合わせ

県立山口博物館(春日町8-2 ☎ 083-922-0294)

# 市政トピックス

## テルモ株式会社が山口テクノパークに新工場建設を決定

医療機器製造メーカーのテルモ株式会社（本社 東京）が、山口テクノパーク（佐山）へ同社では約30年ぶりとなる新工場建設を決定し、1月23日に県庁で市と進出協定を交わしました。

協定の調印に当たって同社の新宅祐太郎社長は「世界的に需要が高まる力テール増産への対応や、災害時の安定供給を確保する観点での生産拠点の多極化のため、新工場の建設を決定しました。今後も、医療を通じて社会に貢献できるように山口の皆さんと共に進んでいきたいです」と抱負を述べられ、市長は「成長産業の誘致に積極的に取り組む本市にとって、御社の進出は大



調印後に握手を交わす(左から)市長、二井県知事、新宅社長

変心強く励みになりま

す。今後は地域に根ざした地場企業としてますますの活躍を期待します」と感謝の言葉を語りました。新工場は平成27年春の操業開始を予定しており、投資総額は約300億円、雇用規模は地元を中心に約1300人を予定しています。

市経済産業部産業立地推進室  
☎0833-9334-2801③

## 「市スポーツ推進計画策定委員会」を開催

1月26日、山口総合支所で「第1回市スポーツ推進計画策定委員会」を開催しました。

同会は、学識経験者や公募による市民、関係団体や学校教育関係者など15人で構成され、本市のスポーツ振興推進の指針となる「市スポーツ推進計画」の策定を目的として設置しています。

市長から委嘱状を受け取った委員の皆さんは、さっそくスポーツ意識調査

の内容等を協議されました。

今後は、昨年開催された山口国体の山口大会の成果の活用など、誰もがさまざまな形でスポーツに親しめる社会の実現のため、12月ごろに計画案を公表し、パブリックコメント（意見募集）を経て、平成25年3月の計画策定を目指します。

市生涯学習・スポーツ振興課  
☎0833-9334-2807④

## 移動市長室「市長と話そう！大内文化を生かしたまちづくり」を開催

2月6日に、大殿地域交流センターで、移動市長室「市長と話そう！大内文化を生かしたまちづくり」を開催しました。

今回は、大殿地域でまちづくりや地域づくりに取り組む団体の代表者や、大殿地域の方をはじめ多くの皆さんが、地域に色濃く残る大内文化を生かしたまちづくりについて、市長と意見交換を行いました。

参加者からは、「恵まれた歴史・文化遺産を観光に生かす事業が必要」「山口の歴史を子どもたちに伝える教育にもっと力を注いではどうか」など、活発に意見が出されていました。いただいたご意見は、大内文化を生かしたまちづくりの参考にさせていただきます。

市広報広聴課  
☎0833-9334-2808④

## 「やまぐち新進アーティスト大賞」「やまぐちACCS賞」を贈呈

2月3日、



本市を拠点に活動する、旺盛な制作意欲を持ち創造性豊かなアーティストに贈る「やまぐち新進アーティスト大賞」

に、美術家の保手濱拓さん（右から3人目）、市民が選ぶ「やまぐちACCS賞」に、サンドプラスト作家の小山祐和さん

ん（右から4人目）が選ばれ、賞の贈呈を行いました。受賞された保手濱さんは「独学で創作活動を始め11年目での受賞なので、非常にうれしい」と、小山さんは「仕事としてもづくりをしており、その仕事の成果が評価されありがたい」と、喜びを語られました。

市では、今後もこれらの賞を通じて、地元アーティストの育成と、アーティストを地域や住民が支え、応援していく仕組み作りに取り組んでいきます。

市文化政策課  
☎0833-9334-2717

## 「第1回市新成長戦略検討協議会」を開催

1月23日、山口総合支所で、産学官連携のもと山口市総合計画における目指すまちの姿を実現し、本市における新たな成長戦略の推進に向けて具体的な事業化の検討を行うため「市新成長戦略検討協議会」を開催しました。

この協議会は、市長を会長とし、山口商工会議所や山口大学、県立大学、山口ケープビジョン株式会社など地域の団体と、我が国の経済をリードする日本経済団体連合会、株式会社日立製作所、三井不動産株式会社などの団体が一体となり、国の総合特区や環境未来都市構想などの制度の活用を視野

に入れながら、検討を進めていくものです。

開会のあいさつで、市長は「本市の特徴である教育・文化都市としての人的資源や高速通信網などを生かして、市民生活の向上や新産業の創出等につなげていきたい」と、抱負を述べました。

今後、テーマ別の分科会で具体的な事業化の検討を行い、本市の成長戦略の具現化を図っていくこととしています。

市企画経営課

(0836-034-2700)

## 「市優良建設工事表彰」第1回表彰式を開催

2月13日に山口総合支所で「市優良建設工事表彰」の第1回表彰式を行いました。

これは、市が発注した建設工事のうち、他の模範となる優れた工事を施工した業者を表彰すること、適切な工事の施工と技術の向上を図ることを



受賞された(株)長田組代表取締役 長田氏(中央左)、(株)梶田建設代表取締役 梶田氏(中央右)

目的に行うもので、今回の平成23年度表彰が初となります。

市長は、今回受賞された株式会社梶田建設と株式会社長田組に対し「市民の皆さんの安心・安全につながる公共工事を行っていただき、ありがとございます。今後も引き続き、高い技術で優れた工事の施工をお願いします。」と述べました。

市では今後も、市が発注した工事が適切に施工されるよう取り組みを進めていきます。

市契約監理課

(0836-034-2710)

市内の魅力を紹介します。



山口市

### 渡り鳥の交差点 きらら浜自然観察公園



ビジターセンター

園内には、干潟や淡水池など5つのフィールドがあり、自然観察等の拠点となるビジターセンターでは、常駐するパークレンジャーの解説等により、初心者も楽しめます。3月は、シギ・チドリなどの野鳥を観察できます。ご家族や友人等で、自然のすばらしさを体感してみませんか？

お帰りの際は、道の駅きららあじすで購入の物もお楽しみください。

■開園時間 9時～17時

■定休日 毎週月曜(休日の場合は翌日)

■入館料 19歳以上200円(ビジターセンター入館の場合)

■問い合わせ 県立きらら浜自然観察公園 (☎0836-66-2030)



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。



宇部市

### 第一回ふるさと紙芝居全国大会

全国各地の30を超える紙芝居上演団体が、宇部市ときわ公園に大集合し、公園内の3会場でさまざまな紙芝居を上演します。また、ステージイベントやフラワーフェスタ、県内のB級グルメや地元宇部の「食」が集合するやまぐち地産地消グルメフェアなど関連イベントも盛りだくさんです。

■日時 3月24日(土)、25日(日) 10時～15時

■場所 ときわ公園(彫刻野外展示場、ときわミュージアム)

●ふるさと紙芝居記念ウォーク

・3/24(土) 9:20 宇部新川駅集合 会場まで11kmのウォーキング

・3/25(日) 9:20 山口宇部空港3番バス停付近集合 会場まで10kmのウォーキング

■問い合わせ 宇部市常盤公園活性化推進室 (☎0836-54-0551)

防府市

### 周防国府跡発掘50周年 記念講演会『測る』

『測る』がテーマの、古代の土木・測量技術から現代の最新技術までの講演です。

■日時 3月7日(水) 18時30分～20時30分

■場所 防府市文化財郷土資料館(防府市桑山二丁目1-1)

■演題・講師

・「地中レーダーで周防国府の政庁を探る」 金田明大氏(奈良文化財研究所)

・「古代の測量と都づくり」 小澤 毅氏(同上)

■受講料 無料(申込不要)

●同館で開催中の企画展「周防国府をめぐる人々」もご覧ください

周防国府に生きた人々を紹介しています。

◆期間 4月1日(日)まで(月曜休館)

◆時間 9時30分～17時

◆料金 大人100円、小中学生50円

■問い合わせ 防府市文化財課 (☎0835-25-2532)

- 山口総合支所 〒753・8950 亀山町2・1 ☎083・922・4111
- 小郡総合支所 〒754・8511 小郡下郷609・1 ☎083・973・2411
- 秋穂総合支所 〒754・1192 秋穂東6570 ☎083・984・2121
- 阿知須総合支所 〒754・1292 阿知須2743 ☎0836・65・4111
- 徳地総合支所 〒747・0292 徳地堀1744 ☎0835・52・1112
- 阿東総合支所 〒759・1512 阿東徳佐中3417・2 ☎083・956・0111

### 3月は「山火事予防運動月間」

「忘れない 山への感謝と」

「火の始末」

春先に多く発生する山火事を防ぐため、次のことに気を付けましょう。  
 ・枯れ草等がある場所では、たき火をしない  
 ・強風、乾燥時は、たき火等をしない  
 ・たき火の消火、後始末を完全に行う  
 ・たばこの吸い殻は必ず消し、投げ捨てない  
 山焼き、田畑のあぜ焼き等を行う場合、火入れの許可が必要な場合があります。

詳しくは、お問い合わせください。  
 市林業振興課▽山口(☎083・934・2819)▽徳地(☎0835・52・1116)、阿東農林振興事務所(☎083・956・0987)、各総合支所  
 総務課▽小郡(☎083・973・2475)▽秋穂(☎083・984・8021)▽阿知須(☎0836・65・4112)

### 「市公共交通委員会」の市民委員を募集

市公共交通委員会は、山口市の交通政策を総合的に審議し、「市民交通計画」を具体的に進めていくための委員会です。



委員会の意見をいただきながら運行中の空港バス

このたび、幅広い意見・提言を行う市民委員を募集します。  
**任期** 4月～平成26年3月(2年間)  
**対象** 4月1日現在18歳以上で、平日昼間の会議に出席できる市民2人程度

※高校生、国・地方公共団体の議員、常勤の公務員、本市の審議会等の委員を除く  
**申請** 3月30日(金)までに、〒住所、氏名、年齢、性別、電話番号、居間の連絡先を明記し、「みんなで創り育てる公共交通」についての提言(800字以内)を添付の上、市交通政策課(山口総合支所) ☎083・934・2729

### 「市観光まちづくりプラン」採用プランが決定しました

市民の皆さんの視点による観光素材の発掘や地域の活性化につながる旅行プラン、体験交流プログラムを募集した「平成23年度市観光まちづくりプラン」で、このたび5人の方のプランが採用されました。採用プランは、今後、提案者・観光関連団体等と協力して事業化に取り組みます。採用プランの詳細は、市ウェブサイト(表紙参照)で公表していますのでご覧ください。

| プラン名                        | 提案者(敬称略)           |
|-----------------------------|--------------------|
| 秘境を歩くパワースポット 秋穂八十八ヶ所霊場参拝    | 原田恵美子(秋穂)          |
| 山口クリスマスイルミネーション             | 春田正志(湯田)           |
| エコで山口の歴史と文化を振り返ろう!!!!       | 県立大学地域学受講生グループ(宮野) |
| 湯田温泉入湯手形でゆったり湯(ゆ)づくり        | 田中良恵(湯田)           |
| 錦絵に描かれた幕末から明治初期の「山口」を巡る新コース | 大村克裕(大内)           |

■問い合わせ 市観光課(☎083-934-2810)

FAX 083・934・20100  
 ☐kotsu@city.yamaguchi.lg.jp

### 土砂災害警戒区域等の指定について

県では、土砂災害防止法に基づき、宮野、平川地域の土砂災害のおそれがある区域について、今年3月から4月に土砂災害警戒区域および土砂災害特

別警戒区域を指定する予定です。この区域の案について閲覧ページをご覧ください。

**閲覧期間** 3月2日(金)から  
**閲覧場所** 防府土木建築事務所山口支所(神田町6・10)、市道路河川建設課(山口総合支所)  
**防府土木建築事務所企画調査室** (☎0835・22・0856)、市道路河川建設課(☎083・934・2007)

## 3月1日(木)に市公式ウェブサイトをリニューアルしました

利用者の皆さんが目的の情報にたどりつきやすいよう、市ウェブサイトをリニューアルしました。なお、URLに変更はありません。■問い合わせ 市広報広聴課 (☎ 083-934-2753) <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>、「山口市」で検索)

## 「市行政改革推進委員」を募集

市では「市行政改革大綱」に基づき、協働によるまちづくりの推進、効率的で効果的な行政組織の確立、予算や人材などの行政資源を有効活用する仕組みづくりに取り組んでいます。

このたび、行政改革について意見・提言等を行う委員会の委員を募集します。

■任期 5月～平成26年4月(2年間)  
 ■対象 4月1日現在18歳以上で、平日昼間の会議に出席できる市民3人程度

■申込 3月30日(金)までに、〒住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、「山口市の行政改革に期待すること、提案したこと」をテーマにした作文(8000字以内)を添付の上、市行革推進課(☎083-934-2909 FAX 083-934-2944) [gyokaku@city.yamaguchi.lg.jp](mailto:gyokaku@city.yamaguchi.lg.jp)

## 「緑の募金」にご協力ください



森林をはじめとする身近な緑は、二酸化炭素の吸収、きれいな空気や水の供給、安らぎと憩いの場の提供など、さまざまな恵みを私たちにもたらしてくれます。

その緑を守るため、3月1日から5月31日までの「春期県土緑化推進運動」期間中、「緑の募金」を受け付けています。ご協力いただいた募金は、ボランティア団体や学校での緑化活動の支援などに活用します。

皆さんのご協力をお願いします。

■所 市林業振興課▽山口(☎083-934-2819)▽徳地(☎0835-52-1116)、阿東農林振興事務所(☎083-956-0987)、各総合支所総務課▽小郡(☎083-973-2475)▽秋穂(☎083-984-8021)▽阿知須(☎0836-65-4112)

## 木の家耐震改修推進大勉強会

いつ発生するか分からない地震に備え、木造住宅の耐震化について考えてみませんか。(無料要申し込み)

■日時 3月17日(土)13時～16時40分  
 ■場所 県健康づくりセンター第1研修室(吉敷下東三丁目1-1)  
 ■内容 木造住宅耐震化、住宅工コポイントについての講演

■申込 郵送またはFAXで、〒住所、氏名、電話番号を明記の上、山口県住宅建設協会(〒753-0815 維新公園二丁目1-10) ☎083-925-2277 FAX 083-925-2808

## 緊急時に必要な情報をまとめて保管

## 「救急サポート安心キット」無料配布開始

市では、急に体調が悪くなった方が救急車を呼んだときなどに、駆けつけた救急隊が必要とする情報を決まった場所にまとめて保管することで、迅速な救急活動や家族への連絡などに活用する「救急サポート安心キット」の無料配布を開始します。健康上不安のある高齢者の方など、急病や災害時などのもしもの時に備えご利用ください。■問い合わせ 市高齢・障害福祉課 (☎ 083-934-2793)



### ◎救急サポート安心キットに入れるもの

- ①緊急時安心情報シート
  - ②本人の顔写真(本人確認ができるもの)
  - ③本人の健康保険証(写)
  - ④診察券(写)
  - ⑤おくすり手帳(写)、お薬の説明書(写)など
- ※①は、キットと同時配布。②～⑤は、本人で用意

### ◎保管場所

冷蔵庫の扉を開いた内側のドアポケット

※救急隊員等にわかるように、キットと合わせて配布するステッカーを、冷蔵庫扉の目立つ位置に貼ってください



冷蔵庫扉に貼るステッカー

◎配布開始日 3月12日(月)

### ◎配布対象

- 市内在住で、次のいずれかに該当する方
- ・65歳以上の一人暮らし高齢者で健康上不安のある方
  - ・65歳以上の高齢者のみの世帯で健康上不安のある方
  - ・身体障害者手帳所持者で、健康上不安のある方
  - ・その他市長が特に必要と認めた方

### ◎申請方法

本人または代理の方が、次の窓口で「配布申請書」に必要な事項を記入し、利用者本人の利用に関する同意の押印後、提出

◎申請窓口 市高齢・障害福祉課(山口総合支所)、各総合支所総合サービス課、各地域交流センター(大殿、白石、湯田、小郡、秋穂、阿知須、徳地、阿東を除く) および分館

平成24年度版「市ごみ・資源収集カレンダー（市報3月1日号同時配布）」が届いていない方へ

各総合支所、各地域交流センター（小郡、秋穂、阿知須、徳地、阿東を除く）および分館、市大海総合センターなどで配布しています。ぜひご利用ください。 **問い合わせ** 市資源循環推進課（☎083-941-2185）

## 「ぶちげんキッズ大会」

山口市子ども会の創立50周年を記念し、子どもたちのアイデアをもとにしたイベントを開催します。ぜひご参加ください。

**日時** 3月24日（土）9時30分～15時

**場所** やまぐちリフレッシュパーク（大内長野1-07）

**内容** マウンテンマウスライブ、記念植樹（子ども会の森作り）、ドッジ大会（別途、各子ども会でご参加募集）、チャレンジゲーム、もちまき、あめまき、竹細工、木工体験、うどん、わたあめの屋台等、各種バー出店

**問** 山口市子ども会育成連絡協議会（市社会教育課内 ☎0833-9334・280606）

## 市民文化活動支援事業

市内を活動の拠点とする民間団体・個人が行う自主的に創造的な芸術文化活動のうち、4月1日から平成25年3月31日の間に実施する鑑賞事業や体験事業に対し、助成金を交付します。

募集要領は、山口市文化振興財団事務局（山口情報芸術センター内）のほか、市民会館、中原中也記念館、各総合支所、各地域交流センターに備え付けています。

対象経費の2分の1以内（上限50万円）

**助成額** 対象経費の2分の1以内（上限50万円）

**申請** 3月31日（土・消印有効）までに、直接または郵送で、山口市文化振興財団事務局（〒753-0075中園町7-7 ☎0833-9011・2222 FAX 0833-6011・2219）  
**✉** zaidan-info@ycfc.jp

## 阿知須「いぐらの館」一閑張展

収納用具などに多く使用されていた一閑張りは、柿渋を何回も塗り重ねられ、独特の色合いを醸し出しています。製作過程が分かる資料も展示しますのでぜひご覧ください。

**日時** 3月2日（金）～13日（火）10時～16時

※7日（水）、8日（木）は休館  
**所** 阿知須「いぐらの館」（阿知須3425 ☎0836-6524036）

## 榎野川・吉敷川の可動堰を点検します

取水期に備え、榎野川・吉敷川内にある可動堰を倒し作動状況を点検します。点検前後は、増水により危険な

## ごみ・資源物の出し忘れ防止にぜひ登録を！

**ごみ収集日お知らせサービス「53cal」**  
 登録すると、「市ごみ・資源収集カレンダー」の情報を基に、ごみや資源物の収集日をパソコンや携帯電話にメールでお知らせする便利な民間サービスです。

- サービス開始日 4月1日（日）
- ※登録は3月1日（木）から受け付け
- 料金 無料（通信料は別途有料）
- 登録方法 「53cal」で検索、あるいは右記コードを携帯カメラで読み取ってウェブサイトにアクセスし登録

53cal



※注意事項、利用規約などをご確認のうえ、個人の責任においてご利用ください。

現在運用中の「ごみ収集日お知らせメールサービス」をご利用の方へ  
 同サービスは、3月末をもって終了します。「53cal」への移行には手続きが必要ですので、3月中に送信予定のメールでご案内します。お手数をお掛けしますが、「53cal」へのご登録をお願いします。

■問い合わせ 市資源循環推進課（☎083-941-2185）

| 河川  | せき堰（所在地）       | 点検開始時間 |
|-----|----------------|--------|
| 榎野川 | りんこう 淋洗（小郡柳井田） | 12時    |
|     | ふくら 福良（下矢原）    | 12時30分 |
|     | 矢原（三和町）        |        |
|     | 高井（上平井）        |        |
| 吉敷川 | 今井出（宮野上）       | 13時    |
|     | 一の井出（宮野上）      | 12時    |
|     | 千代丸（朝田）        |        |
|     | 湯田（矢原）         | 12時30分 |

め、河川内に立ち入らないでください。  
**河川内立入禁止日時** 3月14日（水）11時30分以降（荒天時は翌日）

## 第21回蕎麦ヶ岳春山開き

往復約1時間で登山できる蕎麦ヶ岳（567.3m）に登り、春の一日を楽しんでみませんか。（無料申込不要）

**日時** 3月20日（火・祝）10時から ※小雨決行

**集合場所** 仁保一貫野集会所広場（仁保中郷6445）

**イベント内容** おむすび・蕎麦汁セット販売（100円）、もち無料配布（数に限り有り）ほか

**問** 仁保自治会事務局（仁保地域交流センター内 ☎0833-6269-0125）

**問** 県防府土木建築事務所山口支所（☎0833-6222-2797）

## 「山口市史アーカイブス 山口市の文学者たち」

山口市にゆかりの4人の文学者、種田山頭火、嘉村礒多、中原中也、斯波四郎に関する映像作品を上映します。あわせて、国の重要無形民俗文化財に指定されたこととなった「地福のトイトイ」を題材にした映像作品も特別上映します。

■日時 3月10日(土) 13時30分～16時(13時開場)

■場所 阿東地域交流センター(阿東徳佐中33382)

■定員 100人程度(先着順)

■料金 無料(申込不要)

■問い合わせ 市文化政策課市史編さん室

☎0833-973-24300

## 葉香亭市民ギャラリー

「笑顔の輪がひろがる」

山口ほのぼのの絵手紙作品展

「山口絵手紙ほすと倶楽部」による絵手紙展です。約500点が展示されます。

■日時 3月15日(木)～20日(火祝)

9時～17時(初日のみ10時から。最終日のみ16時まで)

■料金 無料

■問い合わせ 市葉香亭(天花一丁目2-7)  
☎0833-934-3312

## 市民農園の利用者を募集します

市では、農作業を通じ市民のみなさんに食と農のつながりを感じてもらえるよう「山口市民農園」の利用者の募集・あっせん等を支援しています。農業体験を通じて、自然の恵みを感じてみませんか。

■問い合わせ  
市農業振興課(☎083-934-2891)

■期間 4月～平成25年2月(1年ごと更新可)

■区画 原則1世帯1区画

■利用上の注意

- ・栽培作物は野菜、草花に限る
- ・収穫物を営利目的で販売しないこと

■対象 市内に住民登録がある方(阿東ふるさと交流農園を除く)

■申込方法 3月9日(金・必着)までに、〒住所、氏名、電話番号、希望する農園名を明記の上、市農業振興課(山口総合支所☎083-934-2891 FAX083-934-2651 ☒n-sinko@city.yamaguchi.lg.jp)

※阿東ふるさと交流農園は、直接施設(☎083-956-2194)まで

### 郷上の里農園 陶

約30㎡ 1区画  
3,000円/年間/区画

- 給水場 有(水道利用:要別途利用料)
- 貸農具 なし
- トイレ なし



### 藤尾農園 深溝

約30㎡ 2区画  
3,000円/年間/区画

- 給水場 なし(雨水を利用)
- 貸農具 なし
- トイレ なし(藤尾山公園を利用)
- 注意 無農薬栽培に限る



### 阿東ふるさと交流農園 阿東徳佐中

空き区画等の状況は、直接施設にお問い合わせください。

- 給水場 有
- トイレ 有
- 貸農具 有



### 奥湯田ふれあい農園 宮野上

約30㎡ 4区画  
4,000円/年間/区画

- 給水場 有(水路、川を利用)
- 貸農具 なし
- トイレ なし(山口ふれあい館を利用)



### ぬくもりの里農園 下小鯖

約30㎡ 2区画  
3,000円/年間/区画

- 給水場 有
- 貸農具 なし
- トイレ 有





## やまぐち旅レポート vol.2

### 維新の志士が集った山口にタイムスリップ

室町時代から明治維新の歴史が詰まった香山公園周辺の楽しみ方を紹介します。

問い合わせ 市広報広聴課 (☎0833-934-2753)

平成30年(2018年)の明治維新150周年を前に観光キャンペーンも始まる中、維新を巡る史跡を散策しようとして、香山公園周辺を訪れてみました。

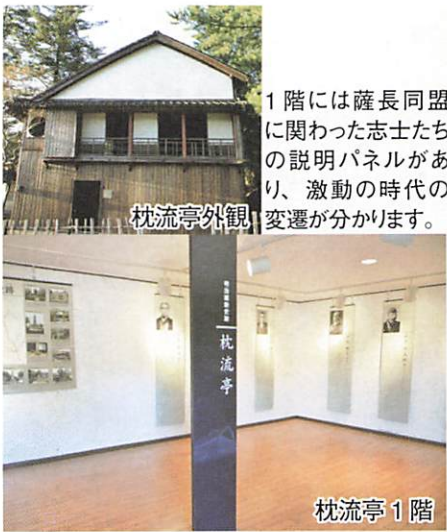
#### 隠れた名所

#### 薩摩・長州の密談の場「枕流亭」

大内文化のイメージが強い香山公園ですが、実は明治維新に活躍した志士にまつわる史跡も多く残っています。この日は、公園内に常駐している観光ボランティアガイドさんに案内をお願いすることにしました。

見どころは、倒幕に向け、西郷隆盛や木戸孝允も密談を重ねたという枕流亭です。もとは一の坂川の流れを望む道場門前にあったため、この名前が付

1階には薩長同盟に関わった志士たちの説明パネルがあり、激動の時代の変遷が分かります。



枕流亭 1階

いたそうです。新たな時代を築くため、薩摩・長州の志士たちが何度も足を運び、密談を重ねた場所、一部には、当時の建材も残っています。そんな場所に座ることができるのは大変貴重です。窓から見える五重塔を見ながら、当時、この枕流亭に結集した志士たちも、五重塔を訪れ、大内氏が残した進取の気風を感じて奮闘したのかと考えると感慨深い気持ちになりました。



枕流亭 2階

#### 史跡の多さに驚き

#### 山口の歴史・文化を再認識できます

このほか、幕末以降の激動の時代がよみがえる多くの史跡があります。

ガイドの方々は、設定コースの他に、希望に合った案内も可能です。梅や桜も楽しめる香山公園周辺を、皆さんもガイドの方と歩いてみませんか？



豊富な知識、カバンから次々と出てくる資料で楽しくガイドしていただいた小林光雄さん。本やインターネットでは分からない、ガイドを通じてのこぼれ話なども聞くことができ、すごくお得な気分でした。

#### 3月はチャンス

#### 各種イベントと一緒に楽しめます！

ガイドの皆さんは、土・日・祝祭日(土曜日は午後のみ)に公園入口のすぐ横で待機しています。3月は、五重塔や洞春寺などで特別公開のある山口お宝展や、古地図で歩く明治維新探訪ウォーキング(9ページ参照)も楽しめます。この機会にぜひご利用ください。

■ガイドの詳細は事務局まで事務局 (☎083-928-2000)



表紙写真から

#### 寒い冬をぶっとばせ！「市民ロードレース大会」

表紙の写真は、2月11日、県セミナーパークで開催した市民ロードレース大会、小学生1〜2年生男子の部のスタート直後の様子です。



クロスカントリーコース 小学4年生の部

この日は天候にも恵まれ445人の参加者がいい汗を流しました。レースの結果も、小学生の部において大会新記録が5人出るなど、年々レベルが高くなっています。

会場には、チーム関係者や保護者の皆さんも多数応援にいられていました。レース中は、苦しくて泣きながら走る児童をチームメイトが励まし、寄り添って一緒に走る場面や、ころんできました我が子を一生懸命に励ます場面など、仲間や親子の絆を強く感じられた大会となりました。

問い合わせ 市生涯学習・スポーツ振興課 (☎0833-934-2874)



「第6回ぼく・わたしのお料理コンクール」入賞作品

野菜たっぷり朝食レシピ～主食・副菜・主菜の部～

# 韓国風おやき

残ったご飯を使っても、美味しくできるところが魅力的!



## 材料・分量 (4人分)

- にら ..... 100g
- 長芋 ..... 130g
- ちりめんじゃこ ..... 40g
- 白いりごま ..... 大さじ1
- A だししょうゆ ..... 大さじ1
- 卵 ..... 1 個
- 片栗粉 ..... 大さじ2
- 豆板醤 ..... 少々(入れなくてもよい)
- ごはん ..... 茶碗4杯分
- ごま油 ..... 少々

1人分 380kcal

## 作り方 [調理時間 約 20 分 (炊飯時間を除く)]

- ① にらと長芋をみじん切りする。
- ② ①とAの材料を混ぜ合わせる。
- ③ よく混ぜたら最後にごはんを入れてさらに混ぜる。(ごはんは少し温かい方がよい)
- ④ フライパンにごま油を入れて熱し、生地をスプーンですくって5mm くらいの厚さにのばす。
- ⑤ 中火で、焦げ色がつく程度まで返さずに焼く。(固まりにくく、散らばるので)
- ⑥ 反対の面も焦げ色がつくまで焼く。

## レシピ考案者はこちら!



湯田中2年 石田純菜さん

朝食でよくごはんを食べるので、ご飯を使って手軽にバランス良く栄養が取れるように考えました。  
長芋を小さく切ったところと、カリカリになるまでしっかり焼いたところがポイントです。

## 栄養士さんのワンポイントアドバイス

にらの根元の白っぽい部分には、香りと味のもとになるアリシンが葉先の約4倍も含まれます。うまみとシャキシャキした食感を楽しむためにも切り捨てずに使いましょう。  
(市管理栄養士 松本奈菜)



### 次回予告

次回4月1日号では、おもてなし料理として振る舞われる阿東地域の伝統料理「貝むすび」をご紹介します。

■問い合わせ 市健康増進課 (☎ 083-921-2666)



# イベントカレンダー 3.4月

※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

| 開催日<br>(曜日)  | イベント名 (開催地域)<br>問い合わせ先 (電話番号)  | 開催日<br>(土)      | 企画展「料亭を飾った屏風展」<br>(~4月8日) (大殿)<br>市菜香亭 (☎083-934-3312)                                | 開催日<br>(日)  | 開店 7 周年記念祭<br>道の駅「きららあじす」<br>(☎0836-66-1001)                                  |
|--------------|--|-----------------|---|---|---|
|              | <b>市美術展覧会 (~4日)</b> (白石)<br>市文化政策課<br>(☎083-934-2718)  |                 | <b>山口お宝展参加企画展「西の京への誘い・街の風景が語る山口の歴史-」</b> (~5月13日) (大殿)<br>市歴史民俗資料館<br>(☎083-924-7001) |   | <b>開館 100 周年記念特別企画「大科学展」(無料)</b> (~4月8日)<br>県立山口博物館<br>(☎083-922-0294)        |
|              | <b>企画展 LabACT vol.2 「Eye -Tracking Informatics ~視線のモルフォロジー」</b> (~25日) (白石)<br>山口情報芸術センター<br>(☎083-901-2222) | <b>15 (木)</b>   | <b>第 21 回蕎麦ヶ岳春山開き</b><br>(仁保)<br>仁保自治会事務局<br>(☎083-929-0125)                          |   | <b>オゴオリザクラまつり</b> (小郡)<br>実行委員会<br>(☎083-976-8588)                            |
|              | <b>企画展「中也の母・フク」</b> (~4月15日) (湯田)<br>中原中也記念館<br>(☎083-932-6430)  |                 |    | <b>4/7 (土)</b>  | <b>春の元気がでるっちゃフェスタ (~8日)</b><br>(仁保・小鯖・宮野・徳地・阿東)<br>山口農林事務所<br>(☎083-922-5291) |
| <b>2 (金)</b> | <b>市内一斉ノーマイカーデー</b> (山口)<br>市交通政策課<br>(☎083-934-2729)  | <b>20 (火・祝)</b> | <b>映画を 2 回観る会 vol.3- 映画について言葉で語ること -</b> (白石)<br>山口情報芸術センター<br>(☎083-901-2222)        |   | <b>湯田温泉白狐まつり (~8日)</b> (湯田)<br>実行委員会<br>(☎083-920-3000)                       |
|              | <b>第 6 回もっパラおごおり</b> (小郡)<br>実行委員会<br>(☎083-976-8588)  |                 | <b>山口市子ども会 50 周年「ぶちげんキッズ大会」</b> (大内)<br>事務局 (☎083-934-2866)                           | <b>4/8 (日)</b>  | <b>第 25 回桜まつり</b> (阿東)<br>あとう観光協会<br>(☎083-956-2526)                          |
| <b>3 (土)</b> | <b>愛、あつたまる 山口お宝展 (~4月8日)</b> (大殿、白石、湯田)<br>実行委員会<br>(☎083-925-2300)  | <b>24 (土)</b>   |   |  |   |

ひと雨ごとに暖かくなり、春の訪れを感じる時季になりました。

さて、東日本大震災からもうすぐ一年が経過します。この未曾有の大災害は一瞬にして多くの人々の生命や財産、生活を奪いました。そして今なお、仮設住宅や故郷を遠く離れた場所での生活を余儀なくされている数多くの方々がいらつしやいます。私は、震災後に福島市や相馬市を訪れ、そこで生活する方々の地震や放射能汚染、日常生活への不安を目の当たりにし、あらためて、一日も早い復旧・復興のため、継続した支援の必要性を感じました。それと同時に、市民の皆様



あしたへ  
トライ  
ともに幸せな未来を

生命・財産を守ることが私の重要な責務であるとの思いをさらに強くしました。そのため、来年度予算についても、暮らしの安心・安全を確保し、災害に強いまちづくりに向けた取り組みにも重点を置くこととしています。

心の支えとなる故郷の存在や、平穏な日々の暮らしができることは、何事にも代えがたいものです。幸せだなと感じることができる未来を皆様と共に築いてまいります。

山口市長 渡辺純忠